

令和5年度 第2回鹿沼市立小中学校教科用図書選定委員会 会議録

1 日 時 令和5年7月4日(火) 開会 午後14時00分 閉会 午後16時36分

2 場 所 鹿沼市民情報センター 2F学習室1

3 出席委員
会長 中村 仁 鹿沼市教育委員会教育長
副会長 堀江 賢 鹿沼市立みなみ小学校長
委員 倉松 俊弘 鹿沼市教育委員会教育長職務代理
委員 湯澤 正弘 鹿沼市立北犬飼中学校長
委員 小野口将之 鹿沼市PTA連絡協議会理事

4 その他の出席者
鹿沼市教育委員会事務局学校教育課教育指導担当兼指導係事務取扱 清野 竜一
〃 学校教育課指導係 指導主事 吉江 紫
〃 〃 指導主事 廣田美佳子
鹿沼市総合教育研究所 指導主事 高野久美子
鹿沼市教育委員会事務局学校教育課指導係 指導主事 本郷由起子
〃 〃 指導主事 大門千恵子
〃 〃 指導主事 辻 和之
鹿沼市総合教育研究所 指導主事 雉嶋 邦彦
鹿沼市教育委員会事務局学校教育課指導係 指導主事 津田 渉
〃 〃 指導主事 佐藤 敬
〃 〃 指導主事 西村 智之

5 議事 <司会：事務局 清野>

(1) 開会 <事務局：清野>

- ・本会は、鹿沼市立小中学校教科用図書選定委員会会則第3条により組織され、第5条により開会する。
- ・なお、本会会則第7条規定により、本日は傍聴者が同席する。

(2) 選定委員会長あいさつ<中村会長>

- ・本会は調査員により5月中旬から調査をしていただいた結果について、答申を受ける。
- ・本会議録については、ホームページにて公開の対象となる。発言者・調査員の氏名については非公開となる。
率直な意見をいただきたい。
- ・このあと教育委員会にて正式に採択となるが、その後公開されるまでは情報の取り扱いには慎重を期していただきたい。

(3) 選定委員会委員及び事務局の紹介

- ・委員紹介及び出席者自己紹介
- ・出席者過半数のため本会は成立する。

(4) 日程及び資料についての説明<事務局：廣田>

(5) 協議記録 <司会：中村会長>

①会議録承認

- ・口頭説明 <事務局：廣田>
- ・質疑なし
- ・全委員により承認

②会議録署名人の指名について <中村会長>

- ・第2回会議録署名人は、会則第6条第2項により倉松 俊弘 委員、堀江 賢 委員にお願いしたい。

③-1 調査研究の経過について<事務局：廣田>

- ・採択の基本方針に従い、調査委員会において36名の調査員が調査研究を行ってきた。
- ・このあと、代表者から説明をさせていただく。

③-2 答申

●小学校 国語・書写

調査員主任より、調査研究をもとに国語は3発行者、書写は3発行者の調査研究の結果について報告された。

- ・国語・・・①光村図書 ②東京書籍
- ・書写・・・①光村図書 ②東京書籍

(委員) 鹿沼市の児童生徒実情に応じて選定することになっているが、読むこと・書くことなどの資質・能力の状況はどのように、最も薦めたい教科書ではそれぞれどう対応しているか。

(主任) 長文を読む児童が苦手な児童が多い印象。何を勉強するのかわかりにくいという声があがることもある。最も薦めたい教科書については、見開き2ページで見通しをもつための工夫がなされている。「問い合わせをもと」などと記されている点がわかりやすい。

(委員) 次に薦めたい教科書で読書活動が年間を通して示されているとあったが、どのように。

(主任) 単元末に掲載された説明文や物語文に沿った本の紹介がされている。子供たちからどんな本を読んだらよいか質問を受けることがあるが、同じ作者の作品などの例が示されている。

●小学校 社会・地図

調査員主任より、調査研究をもとに社会は3発行者、地図は2発行者の調査研究の結果について報告された。

- ・社会・・・①日本文教出版 ②東京書籍
 - ・地図・・・①帝国書院 ②東京書籍
- ・質疑なし

●小学校 算数

調査員主任より、調査研究をもとに算数は6発行者の調査研究の結果について報告された。

- ・算数・・・①東京書籍 ②啓林館

(委員) これからの算数の中でデータや資料の活用が大切と思う。最も薦めたい教科書のデータ活用についてもう少し詳しく。

(主任) 各社充実しているが、QRコードにより実際に操作できるものが増えてきた。データも身近なものが例示されており、魅力的なものが挙げられていた。

●小学校 理科

調査員主任より、調査研究をもとに理科は5発行者の調査研究の結果について報告された。

- ・理科・・・①東京書籍 ②啓林館

(委員) 理科の見方・考え方について、ポイントが共通的なものとして各社載っているのか。

(主任) 各社掲載している。例えば考え方について、3年生は比べる、4年生は関連付ける、5年生は条件を

制御する、6年生は妥当な考えを導くと設定されているが、これらが各分野についても見方とともに示され、問題解決能力の育成を図っている。

●小学校 生活

調査員主任より、調査研究をもとに生活は6発行者の調査研究の結果について報告された。

- ・生活・・・①教育出版 ②啓林館
- ・質疑なし

●小学校 音楽

調査員主任より、調査研究をもとに音楽は2発行者の調査研究の結果について報告された。

- ・音楽・・・①教育芸術社 ②教育出版

(委員) 最も薦めたい教科書において、技能について発達段階に応じた無理のないステップとは具体的にどういうものか。

(主任) 例えば1年生だと鍵盤ハーモニカは5本の指で、2年生で跳躍、3年生になるとくぐりやまたぎなどといった少しづつできるような工夫がされている。

●小学校 図画工作

調査員主任より、調査研究をもとに図画工作は2発行者の調査研究の結果について報告された。

- ・図画工作・・・①開隆堂 ②日本文教出版

(委員) 各社QRコードがあるが、最も薦めたい教科書についてはどうであったか。

(主任) 次に薦める教科書についてもQRコードはあるが、最も薦めたい教科書の方が内容等において優れていた。

●小学校 家庭

調査員主任より、調査研究をもとに家庭は2発行者の調査研究の結果について報告された。

- ・家庭・・・①開隆堂 ②東京書籍
- ・質疑なし

●小学校 保健

調査員主任より、調査研究をもとに保健は6発行者の調査研究の結果について報告された。

- ・保健・・・①東京書籍 ②大修館
- ・質疑なし

●小学校 英語

調査員主任より、調査研究をもとに英語は6発行者の調査研究の結果について報告された。

- ・英語・・・①東京書籍 ②三省堂

(委員) 市では特徴的な授業としてジョリーフォニックスを実践しているが、そうした内容を取り扱っているものはあるか。

(主任) そうしたものを持っていますが、見受けられなかった。別の観点で選ばせて頂いた。

●小学校 特別の教科 道徳

調査員主任より、調査研究をもとに道徳は6発行者の調査研究の結果について報告された。

- ・道徳・・・①光村図書 ②東京書籍

(委員) 道徳でいじめ問題を扱うことになっているがどんな教材を使っているのか。

(主任) 直接的ないじめの場面を扱うということではなく、内容項目と関連付けて指導したり、コラムとして

つながりが感じられたりするような工夫がされている。

●小学校 特別支援

調査員主任より調査研究をもとに、小学校特別支援学級使用一般図書の調査研究結果について報告された。新しい教科書として7冊取り入れた。

- ・質疑なし

●中学校 特別支援

調査員主任より調査研究をもとに、中学校特別支援学級使用一般図書の調査研究結果について報告された。新しい教科書として3冊取り入れた。

- (委員) フォニックスが入ってよかったです。
(主任) ジョリーフォニックスではないが。
(委員) 中1でも使えるか。
(主任) 中学校特別支援用として採用したものではあるが、つながる部分はある。小中接続として使っていきたい。

④協議 <中村会長>

まずは、小学校各教科について

- (委員) 教科書を見ると、日常生活との結びつきが重視されている。何のために勉強するのか、最終的に自分の生活とのかかわりの中でどのように生かされるのかが大切であることを実感した。
(委員) 各教科書について調査員の答申からよく理解した。絵が多くなっている教科書が増えてきたと感じるが、それについての説明の文字が多すぎる気がする。ばらついてしまうのではという印象を受けた。

次に、小中特別支援学級について

- ・意見なし

⑤選定 <中村会長>

調査員の答申通り、選定を行ってよいか。

- ・異議なし

ここで傍聴者が入る

(6) その他

7月7日(金)に教育委員会で採択決定となる。その後各学校、県教委に報告となる。

情報を公開するまで非公開扱いとなる。委員へ教科書会社等から質問があつたら事務局へ。

(7) 閉会

以上をもって、午後16時36分に閉会した。

この会議の次第は、書記(西村 智之、佐藤 敬)の記載したものであるが、その内容が正確であることを証するためにここに署名する。

会議録署名人 倉松 俊弘
堀 江 賢